

校長室だより

週1回発行

令和2年 5月18日(月) NO. 4

登校日

今日から少しずつ学校での教育活動の時間を増やしながら6月1日の学校再開に向けて感染症防止対策の再確認を実施して参ります。また、生徒が円滑に学校生活に入れるように心のケアや学習のサポートを進めて参ります。

さて、生徒たちは4月、5月を家で過ごすというこれまでに経験したことのない期間となりました。その間、中総体の中止が発表されるなど生徒の気持ちを思うとこれからの学校生活を充実した期間にしなければならないと決意しています。

登校日については、ホームページや配信メール、18日発行予定のおたよりでお知らせしているとおります。

5月20日(水)の登校日において部集会を行い、生徒の思いを聞いたり顧問の思いを伝えたりする時間としたいと考えています。中総体については、5月1日付けで柴田地区中体連会長から中総体中止のお知らせとともに「この大会が最後となる予定であった3年生のために種目毎に交流大会を企画し、実施できないかどうか可能な限り検討したいと考えています」と記されています。これは、教職員の総意で感染症拡大防止を図りながら如何にして実施できるかを考え、議論しているところです。宮城県教育委員会及び柴田町教育委員会からの感染症に関する専門的な指導や助言を受けながら適切な方法を探っていきます。

授業時数の確保と学力保障について

4月9日から5月29日までで34日間臨時休業となっている状況です。未指導部分を無くし確実な学力定着を行わなければなりません。行事の中止や縮小、夏季休業、冬季休業の短縮を適切におこなっていきます。行事の中止や短縮については、3年間の中学校生活の充実や貴重な体験が生徒の成長につながっていくことなどを念頭に生徒や保護者の方のご意見を伺いながら行ってまいります。25日(月)には、夏季休業期間、冬季休業期間についてお知らせします。

保護者の方々との連携を図っていくことが重要であると考えております。そこで、5月22日(金)18:30からPTA役員会を開催します。案内については別途案内状を参照してください。よろしく申し上げます。

教職員、生徒、保護者の方々と連携しこの未曾有の状況を克服していきたいと考えております。皆様、ご理解・ご協力よろしくお願いいたします。

5月11日の登校日から

本当に久しぶりにいつもの交差点に立って生徒が登校してくるところを見守ることができました。2、3年生は今までと変わりなく挨拶をして通り過ぎていきます。一言声を掛けていく生徒もいます。1年生は、新しいスクールバックを背負って少し緊張気味に通り過ぎていきます。このような状況なのであまり話はできませんでしたが生徒との関わりの日常が如何に大切でかけがえのないものであるのかを改めて実感しました。1年生の皆さんは、2ヶ月遅れの中学校生活のスタートとなります。充実した中学校生活になるように支援していきます。皆さんよろしくお願いいたします。

